

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 2月21日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	不活性ガス系サプレッションプール(圧力抑制室)側出口隔離弁操作スイッチにおいて、「自動」位置から「全開」及び「全閉」位置へ操作した際に引っ掛かりがあり動作が緩慢であることが認められたため、当該操作スイッチを点検・修理。 なお、不活性ガス系サプレッションプール側出口隔離弁は「全開」、「全閉」の動作はしており、弁の動作に影響はない。	G III	2月20日
2	4号機	不活性ガス系ドライウエル(原子炉格納容器)側出口隔離弁操作スイッチにおいて、「自動」位置から「全開」及び「全閉」位置へ操作した際に引っ掛かりがあり動作が緩慢であることが認められたため、当該操作スイッチを点検・修理。 なお、不活性ガス系ドライウエル側出口隔離弁は「全開」、「全閉」の動作はしており弁の動作に影響はない。	G III	2月20日
3	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系サンプ(A)ポンプ(D)において、定期的な動作確認の際に当該ポンプによる水の移送ができないことが認められたため、当該ポンプを点検・修理。 なお、高電導度廃液系サンプ(A)ポンプ(A)により水の移送はできるため、廃液処理に影響はない。	G III	2月20日